



「プラスチック・スマート」キャンペーン

参考資料1-3

- 海洋プラスチック問題の解決に向けては、消費者を始め自治体・NGO・企業などの幅広い主体が、一つの旗印の下に連携協働して取組を進めることが必要。
- このため、ポイ捨て撲滅を徹底した上で、不必要なワンウェイのプラスチックの排出抑制や分別回収の徹底など、“プラスチックとの賢い付き合い方”を全国的に推進し、我が国の取組を国内外に発信していくキャンペーンを「**プラスチック・スマート -for Sustainable Ocean-**」と銘打って展開。

個人、消費者

<取組例>

- ・ポイ捨て撲滅、ごみ拾い活動への参加
- ・マイバッグの活用、リユースなど
- プラスチックの有効利用



自治体、NGO、企業など

<取組例>

- ・散乱ごみや海岸漂着物の回収
- ・ワンウェイのプラスチックの排出抑制
- ・バイオマスプラスチックや紙などの代替素材の利用

「プラスチック・スマート」
キャンペーン



共通ロゴマーク



一つの旗印の下に
取組を集約

国内外に発信

世界経済フォーラム

官民連携プラットフォーム
(PACE)

世界循環経済フォーラム
(WCEF)

特設キャンペーンサイト

SNS
(#プラスチックスマート)

「プラスチック・スマート」
フォーラム

「G20持続可能な成長のためのエネルギー転換と地球環境に関する関係閣僚会合」の機会に、フォーラムを実施し、**優良な取組を大臣表彰・発表**



キャンペーンへの参加方法

個人、消費者

- 取組やアイデアの写真・コメントをSNS（Instagram・facebook・Twitter等）で「#プラスチックスマート」とタグをつけて投稿



【取組・アイデアの例】

- ごみ拾いイベントに参加した
- マイバッグやマイボトルを活用し、ワンウェイのプラスチックの使用を控えた
- ワンウェイのプラスチックの使用削減につながる知恵・アイデア



自治体、NGO、企業など

- キャンペーンサイト (<http://plastics-smart.env.go.jp/>) にアクセスし、取組を登録
- 共通ロゴマークをダウンロード → ニュースリリース・商品カタログ・名刺などにロゴを付けてPR

【取組の例】

- ◆ 〔自治体〕 ごみゼロの日（5月30日）や環境月間（6月）での一斉ごみ清掃活動
- ◆ 〔NGO〕 海や川のプラスチックごみの回収
- ◆ 〔企業〕 リサイクル材を使用した製品、その回収・リサイクル



我が国で開催するG20の機会やソーシャルメディアなどを通じて、国内外に発信